



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月3日

上場会社名 第一化成株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 4235 URL http://www.dkktokyo.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本多 希夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 山本 一良 TEL 042-644-6516  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	770	△7.6	△32	—	△20	—	△18	—
24年3月期第1四半期	833	△0.1	16	△81.6	37	△63.4	20	△64.8

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △21百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 21百万円 (△61.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△3.28	—
24年3月期第1四半期	3.66	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	2,895	2,189	75.4	390.41
24年3月期	3,249	2,249	69.0	401.23

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 2,182百万円 24年3月期 2,242百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、当該基準日における配当予想額を修正しております。詳細につきましては本日(平成24年8月3日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,651	0.7	△52	—	△29	—	△38	—	△6.76
通期	3,439	9.7	15	△64.6	64	△45.4	35	△60.3	6.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日(平成24年8月3日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 有

④ 修正再表示： 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 1「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期1Q	6,800,000株	24年3月期	6,800,000株
25年3月期1Q	1,210,547株	24年3月期	1,210,547株
25年3月期1Q	5,589,453株	24年3月期1Q	5,590,406株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 1「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	1
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	2
4. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
(5) セグメント情報等 .....	6
(6) 重要な後発事象 .....	6
5. 補足情報 .....	6
(1) 生産及び受注の状況 .....	6
(2) 販売の状況 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州経済が危機的状況から一旦落ち着きを見せ、世界経済が急激に減速する可能性は低下したものの、先進国経済の低迷による輸出の鈍化が日本経済の回復を遅らせております。

このような状況下で当社は、米国自動車向けの用途を中心に前年を上回る実績を残したものの、当社製品に使用される基布及び樹脂は新興諸国の需要増加に伴い価格が高止まりの状況が続いていることに加え、長引く円高の影響を販売価格に転嫁することができず当社収益は厳しい状況で推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は7億70百万円（前年同四半期比7.6%減）、営業損失32百万円（前年同四半期は営業利益16百万円）、経常損失20百万円（前年同四半期は経常利益37百万円）、四半期純損失18百万円（前年同四半期は四半期純利益20百万円）となりました。

用途別売上の概況は、次のとおりであります。

#### ① 家具・車輦用

米国向けのフォード、クライスラー、GMを始めとした自動車・トラック用の部品メーカーへの販売や、車輦用、航空機用、コントラクト家具用、デンタルチェアやホスピタル向けと幅広い用途で販路を拡大しております。新商品として投入した大胆なシワと発色性に評価の高い”BRISA FRESCO”や当社の代表商品である”FIORE”や”BREATHABLE FIORE”も依然として好調をけん引しております。

この結果、家具・車輦用の売上高は5億82百万円（前年同四半期比10.7%増）となりました。

#### ② 手袋用

国内向けゴルフ手袋やスポーツ手袋用は堅調に推移しているものの、海外向けゴルフ手袋用商品”VS-03”や作業用手袋は、販売先の在庫調整による影響を受け一時的に売上高が減少しております。

この結果、手袋用の売上高は1億14百万円（前年同四半期比47.6%減）となりました。

#### ③ その他

東南アジア、欧州を中心に販売されている雑貨、ケース用のメイン商品である”REDEL SUEDE”の需要は堅調なものの、ナッパタイプの販売は低迷しております。

この結果、その他の売上高は60百万円（前年同四半期比17.7%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は28億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億54百万円減少いたしました。これは主に、借入金の返済による現預金の減少及びたな卸資産の減少によるものであります。

#### (負債)

負債合計は7億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億93百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金の返済によるものであります。

#### (純資産)

純資産合計は21億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ60百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失の計上及び配当金の支払によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、為替相場の動向が円高基調で推移しており、短期的な需給バランスの変動を考慮した結果、当初の業績予想を達成することが困難であるとの見通しから、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成24年8月3日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,052,153	731,481
受取手形及び売掛金	808,266	809,158
商品及び製品	346,215	301,294
仕掛品	29,974	17,011
原材料及び貯蔵品	61,294	70,812
繰延税金資産	27,106	36,799
未収還付法人税等	26,461	29,759
その他	33,473	38,389
流動資産合計	2,384,946	2,034,708
固定資産		
有形固定資産	519,030	510,627
無形固定資産	16,219	14,218
投資その他の資産	329,324	335,569
固定資産合計	864,575	860,415
資産合計	3,249,521	2,895,123
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	321,834	314,986
1年内返済予定の長期借入金	360,960	60,960
リース債務	2,937	1,814
未払法人税等	1,295	1,168
賞与引当金	18,786	30,222
役員賞与引当金	10,000	3,000
その他	82,704	102,902
流動負債合計	798,518	515,054
固定負債		
長期借入金	71,400	56,160
退職給付引当金	86,671	89,943
役員退職慰労引当金	41,660	43,110
繰延税金負債	1,279	1,318
固定負債合計	201,011	190,532
負債合計	999,530	705,586
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	415,500	415,500
資本剰余金	240,120	240,120
利益剰余金	2,181,537	2,124,088
自己株式	△588,303	△588,303
株主資本合計	2,248,853	2,191,404
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,229	486
為替換算調整勘定	△7,429	△9,692
その他の包括利益累計額合計	△6,200	△9,205
新株予約権	7,338	7,338
純資産合計	2,249,991	2,189,536
負債純資産合計	3,249,521	2,895,123

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	833,412	770,167
売上原価	711,429	691,064
売上総利益	121,983	79,102
販売費及び一般管理費	105,287	111,342
営業利益又は営業損失(△)	16,696	△32,239
営業外収益		
受取利息	7	3
受取配当金	1,259	759
仕入割引	6,692	1,534
持分法による投資利益	15,772	10,094
その他	775	805
営業外収益合計	24,507	13,197
営業外費用		
支払利息	3,180	1,313
その他	43	95
営業外費用合計	3,223	1,408
経常利益又は経常損失(△)	37,980	△20,450
特別損失		
固定資産除却損	—	60
特別損失合計	—	60
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	37,980	△20,511
法人税、住民税及び事業税	18,120	8,631
法人税等調整額	△608	△10,820
法人税等合計	17,512	△2,188
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	20,468	△18,322
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	20,468	△18,322

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	20,468	△18,322
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△243	△742
為替換算調整勘定	1,166	△2,262
その他の包括利益合計	922	△3,005
四半期包括利益	21,391	△21,328
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,391	△21,328



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

当社グループは、合成皮革製品の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 5. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当第1四半期連結累計期間の生産及び受注状況を用途別に示すと、次のとおりであります。

用途別の名称	生産金額 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注金額 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残金額 (千円)	前年同四半期比 (%)
湿式合成皮革						
家具・車両用	519,217	83.3	611,268	105.0	381,959	83.1
手袋用	154,957	60.8	97,804	59.0	167,508	71.2
その他	71,193	99.5	75,936	165.9	85,221	74.8
湿式合成皮革計	745,368	78.5	785,009	98.9	634,689	78.5
溶剤（DMF）	11,977	82.7	—	—	—	—
合計	757,345	78.6	785,009	98.9	634,689	78.5

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 販売の状況

当第1四半期連結累計期間の販売実績を用途別に示すと、次のとおりであります。

用途別の名称	販売金額 (千円)	前年同四半期比 (%)
湿式合成皮革		
家具・車両用	582,795	110.7
手袋用	114,599	52.4
その他	60,795	82.3
湿式合成皮革計	758,190	92.6
溶剤（DMF）	11,977	82.7
合計	770,167	92.4

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。